2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	医師事務作業補助対策		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	601教室
担当教員	石井 陽三	実務経験と その関連資格	病院にて、カルテ代行入力、書類作成などの医師事務補助の経験あり。医師事務作業補助者基礎知識研修終了。診療情報管理士取得。			
《授業科目における学習内容》						
医療保険制度、医療関連法規を始め、メディカルドクターズクラーク取得に必要な知識を得る。						
《成績評価の方法と基準》						
小テスト(70%)、出席(20%)、授業での姿勢(10%)						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
メディカルドクターズクラーク講座1-5(ニチイ学館)、ほか必要に応じ配布資料						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習と復習を繰り返す。他の検定問題集を解き、保険制度、法規など理解を深める。						
《履修に当たっての留意点》						
解らないことがあれば、都度確認を行いましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者の業務を理解する	メディカルドクターズクラーク講座1	教科書の予習	
		各コマにおける授業予定	診療報酬改定の該当部分説明、我が国の社会保障制度の概要			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	前回の復習、健康保険制度を理解する。	メディカルドクターズクラーク講座1	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	健康保険制度の確認。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	前回の復習、国民健康保険制度を理解する。	メディカルドクターズクラーク講座1	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	国民健康保険制度の確認。			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	前回の復習、療養担当規則を理解する。	メディカルドクターズクラーク講座1	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	医療保険期間及び保険医療養担当規則の確認			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	前回の復習、療養担当規則、労働者災害補償保険法などを理解する。	メディカルドクターズクラーク講座1	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	前回の続きと、労災、自賠責の確認。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療関連法規を理解する。	メディカルドクターズクラーク講座1	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	医療・衛生法規と医務の確認。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	前回の復習、公衆衛生を理解する。	メディカルドクターズクラーク講座1	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	公衆衛生の確認。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	前回の復習、社会福祉関連法規を理解する。	メディカルドクターズクラーク講座1	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	社会福祉関連法規の確認。		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体と薬剤を理解する。	メディカルドクターズクラーク講座2	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	人体の構造から薬物の剤形までを確認。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系、呼吸器系について理解する。	メディカルドクターズクラーク講座2	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	第8章から第13章までを確認。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器、泌尿器系について理解する。	メディカルドクターズクラーク講座2	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	第14章から第19章までを確認。		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌系、皮膚系について理解する。	メディカルドクターズクラーク講座2	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	第20章から第24章までを確認。		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨筋系、感染症などについて理解する。	メディカルドクターズクラーク講座2	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	第25章から第28章までを確認。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助業務について理解する。	メディカルドクターズクラーク講座3	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	第1章を確認。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療録について理解する。	メディカルドクターズクラーク講座2	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	第2章第1節 診療録の記載についてを確認。		

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療福祉総合学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	医師事務作業補助対策		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対象学年	2年		学期及び曜時限	後期	教室名	601教室
担当教員	竹内 充香 石井 陽三	実務経験と その関連資格	<石井>病院にて、カルテ代行入力、書類作成などの医師事務補助の経験あり。医師事務作業補助者基礎知識研修終了。診療情報管理士取得。			
《授業科目における学習内容》						
医療保険制度、医療関連法規を始め、メディカルドクターズクラーク取得に必要な知識を得る。						
《成績評価の方法と基準》						
試験・出席点等で評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
メディカルドクターズクラーク講座1-5(ニチイ学館)、ほか必要に応じ配布資料						
《授業外における学習方法》						
授業を理解するために予習と復習を繰り返す。他の検定問題集を解き、保険制度、法規など理解を深める。						
《履修に当たっての留意点》						
解らないことがあれば、都度確認を行いましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	人体の構造から薬剤の剤形について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座	教科書の予習	
		各コマにおける授業予定	人体の構造から薬剤の剤形について			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経系について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	神経系について			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	循環器系について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	循環器系について			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	呼吸器系について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	呼吸器系について			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	消化器系について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座	教科書の予習・復習	
		各コマにおける授業予定	消化器系について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液型について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	血液型について		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎・泌尿器系について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	腎・泌尿器系について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌系について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	内分泌系について		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	アレルギー・免疫系について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	アレルギー・免疫系について		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	感覚器系(皮膚・目)について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	感覚器系(皮膚・目)について		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨・筋系について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	骨・筋系について		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	代謝・感染症・その他について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	代謝・感染症・その他について		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療保険制度・医療関連法規について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座テキスト1	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	医療保険制度・医療関連法規について		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	診療録の記録、個人情報保護について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座テキスト3	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	診療録の記録、個人情報保護について		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	医師事務作業補助者について理解できる。	メディカルドクターズクラーク講座テキスト1-5	教科書の予習・復習
		各コマにおける授業予定	医師事務作業補助者全体について		